



環境・清掃特集号

第64号

荒川区

☎(3802)3111

FAX(3802)6262

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

みんなで作る **エコ** なまち あらかわプラン

荒川区低炭素地域づくり計画

区では、平成22年度に「荒川区低炭素地域づくり計画」を策定し、区民・事業者の皆さんと協働して、地球温暖化対策に取り組んでいます。平成27年度は10年計画の中間年度であることに加え、東日本大震災の発生等、社会情勢が変化していることを踏まえて、計画の目標や施策の内容の見直しをしました。

エコなまちを目指し、区民・事業者の皆さんと協働して計画を進めていきます。

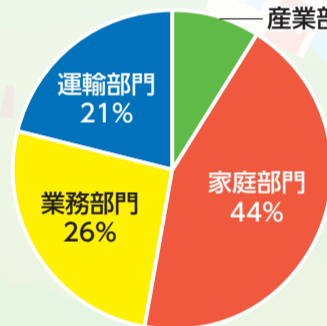
問合せ 環境課 ☎内線482



荒川区の現状

区全体のエネルギー消費量は、平成12年度に比べ減っていますが電気エネルギーの発電割合のうち火力が増えているため、CO₂排出量は少し増えています。また、区のエネルギー消費量の内訳は、家庭部門が44%、業務部門が26%となっており、合計で70%にもなります。各家庭や職場における省エネの取り組みが、特に重要です。

荒川区のエネルギー消費量の内訳



家庭部門…家庭
業務部門…事務所、サービス業等
運輸部門…自動車、鉄道等
産業部門…建設業・製造業等

(出典: オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」から作成)

計画の目標と重点プロジェクト

今回の計画改定では、区民・事業者の皆さんの省エネへの努力が適切に反映されるよう、エネルギー消費量に関する平成32年度までの削減目標を追加しました。

▶ **エネルギー消費量を30%削減(平成12年度比)**
区内における平成24年度のエネルギー消費量は、平成12年度に比べ21%減少しています。残り9%の削減に向け、次の重点プロジェクトを掲げました。

- 省エネルギー型ライフスタイルの推進
- 省エネルギー型ビジネススタイルの推進
- 環境にやさしいまちづくりの推進
- 低炭素地域づくり協議会を主体とした協働による環境活動の推進

計画の推進のために ～荒川区低炭素地域づくり協議会～

「荒川区低炭素地域づくり協議会」は、地球温暖化対策の取り組みを、区民・事業者・区が協働して進めていくため設立しました。

スポーツGOMI拾いやライトダウンキャンペーンなど、身近で楽しいエコを広める活動をしています。皆さんもエコな活動を一緒に始めてみませんか。



▲3月6日に開催されたスポーツGOMI拾い

今から始められる行動をチェック

▶ みんなでエコなまちに

地球温暖化対策は、世界的に考え、足元から行動することが大切です。そのため、区では全国に先駆けて実施した街なか避暑地や省エネマイレージ等具体的な施策を区民の皆さんとともに取り組んできました。

今回、平成22年に策定した「荒川区低炭素地域づくり計画」を見直し、新たな削減目標を掲げたほか、既存の施策を再整理し、内容の充実を図りました。

この計画を基に、多くの皆様と共に環境を考えて行動する「環境区民」となっ

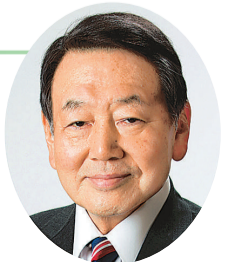
て、省エネ行動等地球温暖化対策にみんなで取り組む「エコなまち あらかわ」を目指してまいります。

私は、平成9年に温室効果ガスの削減目標を国際的に初めて決めた京都議定書の採択(COP3)に立ち会い、また平成15年にはアメリカで行われた炭素隔離リーダーシップフォーラムで日本政府代表として署名いたしました。

その経験から今回のパリ協定は地球温暖化対策として、公平かつ実効的な枠組みであり、高く評価できると考えています。

削減目標を盛り込んだ「パリ協定」が採択されました。

効果ガス(二酸化炭素等)を減らす目標等を盛り込んだ「パリ協定」が採択され



荒川区長・特別区長会会長
にしかわ たいいちろう
西川 太一郎